

発表申込案内
2008年1月1日現在

シンポジウム「モバイル08」 ご案内

主催：特定非営利活動法人**モバイル学会**

協賛：国内44学協会

大会長：赤松 幹之(産業技術総合研究所)

学会長：田村 博(田村 HI 研究所)

協賛学協会：(社)映像情報メディア学会、(社)応用物理学会、画像電子学会、関西心理学会、教育システム情報学会、(社)計測自動制御学会システム制御情報学会、(社)自動車技術会、(社)情報処理学会、(社)照明学会、(社)精密工学会、(社)電気学会、(社)電子情報通信学会、土木学会、(社)日本応用磁気学会、日本応用数学会、(社)日本音響学会、日本画像学会、日本感性工学会、(社)日本機械学会、日本経営システム学会、(社)日本原子力学会、(社)日本建築学会、(社)日本工学会、(社)日本航空宇宙学会、(社)日本交通科学協議会、日本視覚学会、日本社会心理学会、日本商業学会、(社)日本心理学会、日本生産管理学会、(社)日本生体医工学会、日本ソフトウェア科学会、日本知能情報ファジイ学会、日本デザイン学会、日本認知科学会、日本人間工学会、日本バーチャルリアリティ学会、日本バイオメカニクス学会、(社)日本物理学会、日本リハビリテーション工学協会、(社)日本ロボット学会、バイオメカニクス学会、ヒューマンインタフェース学会

電話として普及を初めて10余年、今ではケータイと呼ばれ、メールやカメラにはじまる諸々の役割を担い、誰もが持っている当然の日用品になりました。ケータイとカーナビの普及と生活への浸透は、21世紀の技術と社会の関係を示す重要な特徴を持っています。本シンポジウムも発足以来10回を迎えました。これまでの成果を継承し、更なる発展を期して、2008年は開催地を東京・臨海副都心として準備を進めております。

使いやすく、使って便利なだけでなく、「安全性が確保され」、「使わない人にも喜ばれ、使わないときにも邪魔にならない」ことが、新しい時代のハイテクに求められております。

もはや邪魔者ではない。ケータイを学用品として活用し、運転中の注意力・安全を脳機能などに遡って研究する試みが進み、介護や緊急情報の連絡手段としてケータイとカーナビはますます重要な役割を担うものと思われまます。これまでのように利用者の活用動向、安全性に注意を払いながら、技術の可能性とこれを生かす社会の知恵を考えてまいります。

本シンポジウムは技術を提供する側と受け手の交わる場であり、学界、産業界、そして利用者が本音を語る場であり、また内外に開かれた交流の場であり、人と技術の調和を科学する場です。

企画セッション、一般の研究発表・事例発表、実演・展示を募集いたします。多数の皆様の発表申込をお待ち致しております。奮ってご応募下さい。

大会期日・会場

期日：2008年7月3日(木)～4日(金)

会場：独立行政法人産業技術総合研究所 臨海副都心センター別館 11F

〒135-0064 東京都江東区青海 2-42 <http://unit.aist.go.jp/waterfront/jp/>

発表申込

費用：※発表申込費用は、発表1件毎の代金です。(発表申込費用の学生割引はございません)

会員・協賛学協会会員：12,000円(早期割引：10,000円 ※2008/5/15までに払込のこと)

一般：18,000円

募集区分：一般発表・企画セッション

応募方法：発表申込書にご記入の上、E-mail、FAX又は郵便にてお申込ください。

その他：お申し込み頂いた方に執筆要項等のお知らせを致します。

発表申込〆切・原稿〆切

申込〆切：2008年2月29日(金) 原稿〆切：2008年4月30日(水)

申込・問合先

特定非営利活動法人**モバイル学会** <http://www.mobilergo.com/>

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6丁目14番地 ポートピアプラザC棟1803号

Phone + FAX: 078-303-1560 E-mail: mgo@mobilergo.com